

2021年度定時総会を開催

当連合会は6月8日（火）広島市において、2021年度定時総会を開催した。

今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から、出席人数を制限し、会場の模様をオンラインで配信した。

冒頭の苅田会長挨拶に続いて、「2020年度事業報告」「2021年度事業計画および収支予算」「2020年度決算」「理事・監事の選任」について報告、審議し、原案どおり承認された。



[【事業計画についてはこちら】](#)

[【新役員体制はこちら】](#)

■ 苅田会長挨拶

本日は、皆様方には大変お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。ごぞいます。

また、平素から当連合会の事業活動に対し、絶大なご支援とご協力をいただいております。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

ご存知の通り、4月以降3回目の緊急事態宣言が発令され、現時点で、対象区域は広島県・岡山県を含め10都道府県に及んでいます。

そのような状況の中、本日の総会も、オンライン配信を活用しながら、小規模での開催とさせていただきますので、ご理解をお願いいたします。

さて、わが国経済は、新型コロナウイルス感染の拡大・収束を繰り返す中で、依然として厳しい状況にあります。中国地域も、当連合会が先月実施した景況アンケートにおいて景況感は悪化に転じるなど、回復には暫く時間を要するとともに、先行きも不透明な状況と言わざるを得ません。

ワクチン接種のスピードアップと医療体制の早期充実により、1日も早く経済活動の制約が解消されることを強く願っているところです。

一方で、我々は、足元の景気動向に囚われるのではなく、このコロナ禍の中で、テレワークやデジタル技術の活用が進み、人々の価値観や行動が変容しつつあることに留意することが重要です。

先月、経団連と当連合会の首脳同士で「産業競争力の更なる強化」と「活力ある地域づくり」をテーマにオンラインによる懇談会を開催しました。当連合会としては「地域の産業競争力強化のためには、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進させること」や「首都圏一極集中を是正し分散型社会の受け皿となるために、広域経済圏形成の取り組み強化や地域課題の解決に向けたICTの積極的な活用」などの重要性を主張したところです。

このコロナ禍での経験を踏まえながら、今後、当地域の活性化に向け、当連合会が積極的に取り組んでいきたい事項を4点ほど述べさせていただきます。



1点目は、中国地方におけるDXの推進についてです。

今後の産業競争力強化のためには、地域において如何にイノベーションの創出を図るかがカギとなります。当連合会では、DXによるイノベーションの誘発に向けて地域外の先進的なノウハウや技術を域内の企業に実装し、定着化を目指した機会の創出に精力的に取り組むとともに、“産学官連携のハブ”として、当地域におけるイノベーションエコシステムを構築していくこととしています。

2点目は、脱炭素社会実現に向けた取り組みです。菅政権は、“2050年カーボンニュートラルの実現”を政策の柱に掲げ、温暖化対策に正面から取り組んでいます。脱炭素の取り組みは、我が国の将来を左右する大きなテーマであり、新たな競争力の源泉となるイノベーションの創出や欧州が提唱する国境炭素税構想への対応など官民の総力を挙げた取り組みが必要だと強く思っています。

当連合会としてはそのような認識に立ち、グリーン成長に向けた民間の技術開発やイノベーション創出の促進に取り組んでいくこととしています。

3点目は、分散型社会の受け皿となる地域づくりです。人口減少の中で、魅力ある地域づくりを進めるためには、まずは、官民が連携してコンパクトシティを中心とした広域経済圏の形成と社会基盤の整備を一段と進める必要があります。更には、中国地域の特徴のひとつである中山間地域の課題解決を図り、持続可能な経済を確立させることが重要だと考えております。その促進に向けて、民間の発想やノウハウをうまく活用したいと考えており、産学官連携の下で、ICTを活用して地域課題の解決を図る“中山間地域モデル”の構築に取り組んでいくこととしています。

最後は、地域資源を活かした観光の取り組みの充実です。

当連合会では、従来から広域観光の促進に注力していますが、コロナ禍を契機に新たな観光ニーズやライフスタイルも生まれており、交流人口や関係人口の拡大、地域の“稼ぐ力”の掘り起こしなど幅広く地域づくりに資する観光を進めていきたいと思っております。

当面は、いずれ回復が見込まれるインバウンド需要を念頭に、瀬戸内海を活かしたクルーズ振興や中国山地でのサイクルツーリズムなど地域の魅力の活用を進めたいと考えています。

今は、まさに世界全体が困難に直面している状況ですが、この危機に怯むことなく、経済界として創意工夫を凝らして感染対策を講じながら、社会経済活動を続けていく覚悟を持つことが重要だと考えております。

当連合会では、今後とも、“ウイズコロナ”を乗り越え“ポストコロナ”に相応しい「活力に溢れ豊かさが実感できる中国地方」の実現に向け取り組んでまいります。

引き続き、皆様方のご支援とご協力をお願い申しあげまして、開会のご挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願いいたします。